



# ルートハンマの取扱注意事項

★ 安全シグナルワードの意味は次のようになっています。 ★

 <b>危険</b>	 <b>警告</b>	 <b>注意</b>
これは無視したり、軽視すると死亡、災害の発生および機械に重大な損傷を与える事があります。	定期的な点検・整備を怠り、事故を見逃したり安全を軽視すると死傷災害の発生および機械に重大な損傷を与える事があります。	これを無視したり、軽視すると負傷事故の発生及び機械に損傷を与える事があります。

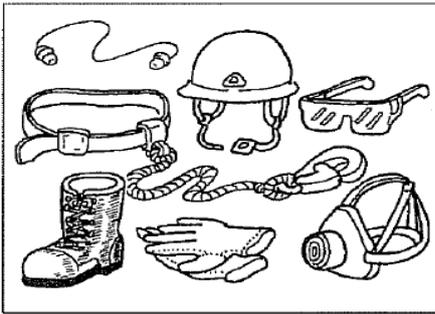
作業は、以下の注意を熟読し充分理解した上で行って下さい。

## **警告** 職場内での安全ルールの厳守

- ・機械を扱えるのは、しかるべき訓練を受けた人のみに限定して下さい。
- ・作業場内の禁止、注意事項、作業手順等の規則を厳守して下さい。
- ・共同作業時や誘導員を置く場合は、定められた合図に基づいて作業して下さい。

## **警告** 正しい服装と保護具の着用

- ・身体に合った作業服を着用して下さい。
- ・人体保護のため、作業に応じてヘルメット、保護メガネ、防塵マスク、耳栓、手袋、安全靴等を忘れずに着用して下さい。

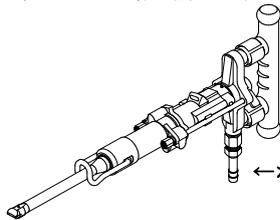


## **警告** 安全作業は安定した姿勢から

- ・転倒・落下する危険がある不安定な場所では、安全帯を使用し、足場を整備して安定した姿勢で作業して下さい。

## **警告** ホースの取付けは確実に

- ・ホース口金はしっかりと本体に取付けて下さい。緩んだまま使用しますと、振動でホース口金が外れ、ホースが暴れ出しますので危険です。



←ホースの取付けは確実に！

## **警告** 改造はしないで下さい

- ・メーカー以外での改造は、安全上問題となることがあります。勝手に溶接されますと、亀裂発生、損傷の原因となり、作業中に起こると危険です。

## **注意** ホースの準備

- ・ホースの長さは30m以内のものを推奨します。ホースが長いと圧力降下をして十分な力が得られません。
- ・ホース溶接部やホース内部のゴミ等は必ず取り除いてから接続して下さい。ゴミが混入しますと焼き付きや作動不良の原因となります。

## **警告** 運転前に確実に作業開始前点検を行い、異常が在れば直してから使用して下さい。

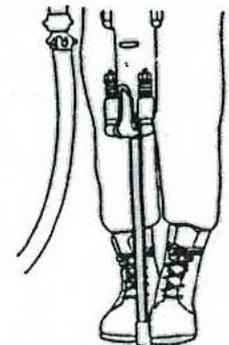
- ・ボルトの弛みの点検と増し締め。
- ・ホースの弛み、エア漏れの点検と増し締め・整備。
- ・亀裂・損傷・異常摩耗の有無の確認と整備。
- ・作業確認と異常の有無の点検・整備。
- ・削岩機油の量とオイルミスト状態の点検・整備。
- ・ロッド曲がり・亀裂・損傷・異常摩耗の有無の確認と整備。
- ・ラインオイラーの亀裂・ねじ部の弛みの有無の確認と増し締め・整備。

## **注意** 使用空気圧力と給油

- ・使用空気圧力の範囲は0.4~0.6MPaです。使用空気圧力の範囲外で使用しますと、本機の性能・寿命・安全に影響しますので使用しないで下さい。
- ・作業始めには、必ずラインオイラーのオイルプラグを外して給油して下さい。給油オイルは、削岩機油を使用して下さい。

## **警告** 座繰り

- ・ハンマを押し付ける際に必ず本機は被破砕物と垂直になるようにして下さい。
- ・ビット部を両足の先又は土踏まずで固定し、片手はハンドルを握り、その他の片手はスロットルハンドルを握って、いつでも本機を停止出来る姿勢で座繰りして下さい。この時、ビットが踊ると足の上を叩く恐れがありますので十分に注意して下さい。



## ⚠ 警告 さく孔中の注意事項

- ・さく孔開始時は、スロットルハンドルを徐々に操作してさく孔を開始して下さい。フル運転でのさく孔開始は危険です。
- ・さく孔中は、どんな状態になっても姿勢をくずして転倒することがないように安定した姿勢で作業して下さい。足を機械から遠くに離し、前かがみで体重を掛けて、本機を押さえる姿勢は不安定で、ロッドが折損等したら体勢を崩して転倒する事がありますので注意して下さい。
- ・ロッドをこじらないで下さい。ロッドをこじるとロッドの折損やチャック部の摩耗原因となります。

## ⚠ 注意 保守点検

- ・点検、手入れの際は、必ずコンプレッサを止め、ホース内部の残圧を完全に抜いてから、ホースを外して、点検、手入れして下さい。
- ・**ラインオイラーの注意事項**
- ・クラックが入ったオイラーを使用すると、作業中に破裂する恐れがあるので使用しないで下さい。
- ・汚れたオイラーは、灯油又は軽油で洗浄して下さい。ガソリンやシンナー等で洗浄すると、ボディが変質しますのでガソリンやシンナー等で洗浄しないで下さい。
- ・給油プラグが弛んだまま使用しますと、作業中プラグが外れて飛ぶ恐れがありますので、締め込んで下さい。

## ⚠ 注意 作業前点検と準備

- ・整理整頓は安全の第一歩です。作業場所は、常にきちんとし、十分明るくして下さい。
- ・作業前にケーブル、ガス管、上下水道管などの埋設物の位置を管理会社に確認して下さい。
- ・さく孔時に使用するコンプレッサは、別途コンプレッサの取扱説明書をよく読んで対応して下さい。
- ・岩石の落下等により危険の生ずる恐れのある場所では、使用しないで下さい。
- ・過労や睡眠不足などで体調が悪いときや、飲酒時、薬物飲用時の作業はしないで下さい。

## ⚠ 注意 作業上の注意

- ・一連続作業時間は10分以内で、5分以上休止し、一日における作業時間(休止時間を除く)は、2時間以内として下さい。
- ・作業関係者以外に、作業場所に近づかないで下さい。特にお子様は危険です。
- ・使用中機械の調子が悪かったり、異常に気が付いた場合には直ちに使用を止め、点検・修理して下さい。
- ・落としたり、ぶついたり、投げたりしますと、部品の亀裂や破損を生じる場合がありますので、十分注意して下さい。
- ・未整備機械は、使用しないで下さい。
- ・給油中・作業中は、火気を近づけないで下さい。

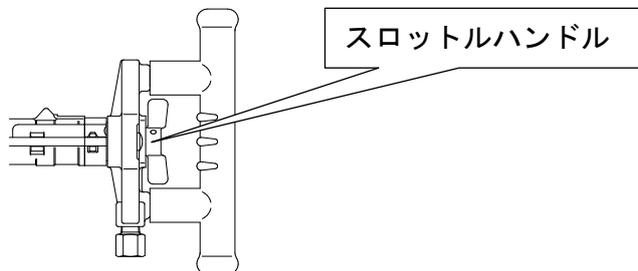
## ⚠ 注意 整備時の注意

- ・部品及びチゼルは、ヤマモトロックマシン(株)の純正部品をご使用下さい。

## ⚠ 注意 保管時の注意

- ・製品の保管は、屋内に安定した状態で保管し、保管場所には子供や第三者を入れないで下さい。また、長期間の保管の際は内部が錆びないように指定潤滑油を内部に入れて下さい。また、取り外した機械・ホース口金には、覆いするなどして泥やゴミが入らないようにして下さい。

## ・スロットルハンドル操作要領



- ・ハンドル左回限：全停止
- ・ハンドル右回し：ドリルへエア供給開始  
(左位置：弱 ➡ 右位置：強)
- ・ハンドル右回限：ドリルへのエア供給最大

製造

販売元

# ヤマモトロックマシン株式会社

お問い合わせは、

本社・東京営業所	東京都千代田区丸ノ内2-4-1 丸の内ビルディング903区	〒100-6309	TEL:(03)3201-0701(代) FAX:(03)3201-5702
工場・東城営業所	広島県庄原市東城町川西424-1	〒729-5124	TEL:(08477)2-2137(代) FAX:(08477)2-2140
重機工場	広島県庄原市東城町新福代49-1	〒729-5112	TEL:(08477)2-4796(代) FAX:(08477)2-4792
仙台営業所	宮城県仙台市宮城野区宮城野1-1-18	〒983-0045	TEL:(022)792-4534(代) FAX:(022)792-4535
大阪営業所	大阪府大阪市西区南堀江1-14-28 山五ビル4F	〒550-0015	TEL:(06)6531-1571(代) FAX:(06)6531-1573
高知営業所	高知県吾川郡いの町3660-5	〒781-2100	TEL:(088)892-4048(代) FAX:(088)892-4048
九州営業所	福岡県福岡市博多区博多駅東1-1-33	〒812-0013	TEL:(092)471-0381(代) FAX:(092)471-0382
産業機械部・全般	広島県庄原市東城町川西424-1	〒729-5124	TEL:(08477)3-0851 FAX:(08477)3-0852